

病害虫発生予察情報(飛騨地域) 8月予報

【 水稲 】

斑点米カメムシ類 ※令和元年度発生予察注意報第1号(R1.7.25付)発表

管内2か所に設置した予察灯の誘殺数は平年と比較して多く推移しています。さらに、7月中旬に実施した斑点米カメムシ類一斉調査では、調査地点の水田畦畔においてカスミカメムシ類成虫が平年より多く確認されました。そのため、水稲の出穂に伴い本田内への侵入が多くなると予想されます。穂揃期とその7~10日後の2回の薬剤散布を徹底してください。

【 野菜・花き 】

タバコガ類

管内に設置したフェロモントラップの誘殺数が平年と比較して多く推移しています。本虫への薬剤散布は若齢幼虫期が最も効果的なため、ほ場をよく観察し、若齢幼虫が確認されたらただちに防除を実施してください。

灰色かび病

調査ほ場において、葉先枯れでの発生が認められます。名古屋地方気象台が発表した季節予報では、降水量は平年並ですが、生育が進むにつれて発生が増加する傾向があるため、枯死部の除去と定期的な薬剤散布(同一系統の連用は避ける)を徹底してください。

【 果樹 】

果樹カメムシ類(特にクサギカメムシ)

予察灯の誘殺頭数は平年並で推移しています。今後新世代の出現に伴い、ほ場への飛来が増加すると予想されます。ほ場をよく観察し、発生が認められたらただちに薬剤防除を実施してください。

○主な病害虫の発生状況及び今後の予測(8月)

	病害虫名 (防除適期)	生育状況 発生量	発生時期及び防除適期						防除上の注意事項
			1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	
水	生育(高山市)	並							(生育はコシヒカリ)
	穂 いもち	やや少	<初発生>						穂いもち
	斑点米カメムシ類	多	<出穂後本田に侵入>						葉いもちの発生ほ場では、穂いもちの防除を実施する。
稲	防除適期		▲ ← → ▲ 穂いもち(穂揃期・乳熟期) ▲ ← 斑点米カメムシ(剤の種類による) → ▲						斑点米カメムシ類 防除は穂揃期およびその7~10日後の2回実施が効果的(粒剤を除く)。
	べと病	並	<高標高地で発生>						べと病
ハウレンソウ	コナダニ類	並	<盛夏過ぎの発生に注意>						高標高地では、月後半に発生の恐れがあるため、予防散布を行う。
	防除適期		▲ ← べと病(高標高地) → ▲ ▲ ← コナダニ(防除) → ▲						コナダニ類 盛夏を過ぎるとほ場により多発することがあるため、発生に注意する。
トマト	灰色かび病	やや多	<曇雨天時の発生注意>						灰色かび病
	葉かび病	やや少	<初発生>						花がらや葉先枯れはすぐに除去する。発生後はできるだけ早い時期に治療効果が高い薬剤で進行を止める(葉かび病も同様)。同一系統薬剤の連用は避ける。
	防除適期		▲ ← 灰色かび病 (予防剤の散布、ローテーション防除) → ▲ ▲ ← 葉かび病 (予防剤の散布、ローテーション防除) → ▲						葉かび病 樹勢低下防止と防除を徹底する。
野菜全般	病害虫名	生育状況	発生時期及び防除適期						防除上の注意事項
			1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	
	タバコガ類	多	<発生最盛期>						タバコガ類
防除適期		▲ ← タバコガ類(早期発見・早期防除) → ▲						防虫ネットの被覆がない場合は注意する。	

注) ▲、▲←→▲:防除適期

果樹全般	生育(高山市)	並				(生育はモモ)
	カメムシ類	やや多	< 越冬または第1世代成虫 >			カメムシ類
	防除適期		▲←	カメムシ類(果樹園飛来時)	→▲	飛来が認められた場合は直ちに防除を実施する。

注) ▲、▲←→▲:防除適期

調査データ

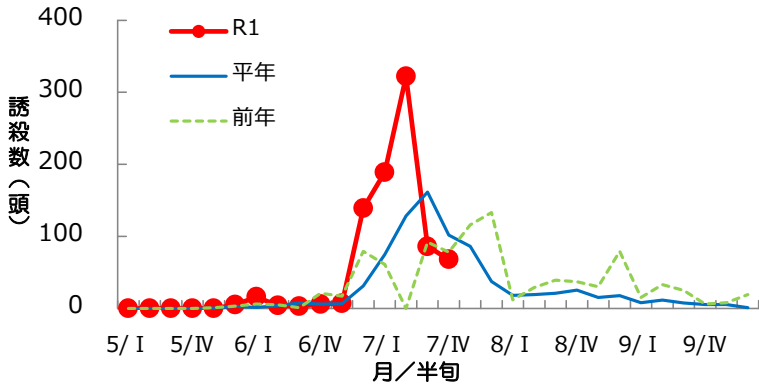


図1 予察灯による斑点米カメムシ類(全種合算)誘殺数の推移(高山市国府町)

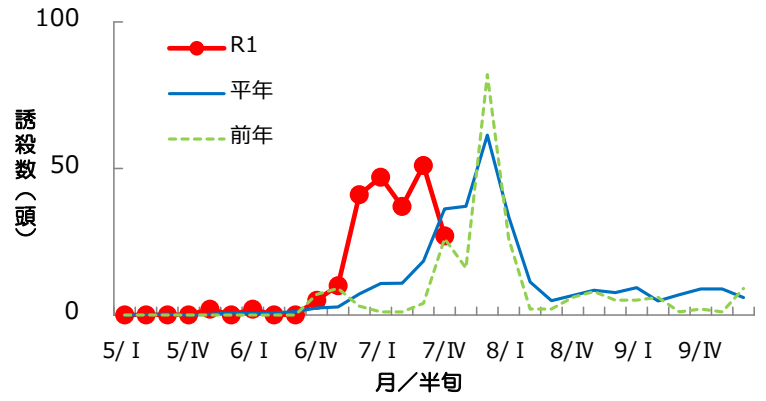


図2 予察灯による斑点米カメムシ類(全種合算)誘殺数の推移(下呂市萩原町)

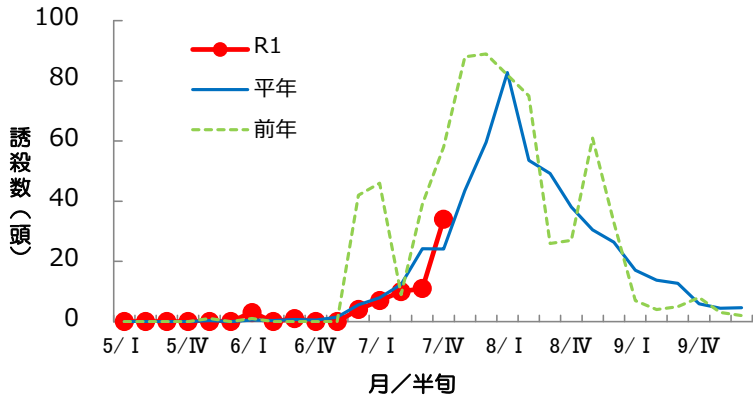


図3 予察灯によるクサギカメムシ誘殺数の推移(高山市国府町)

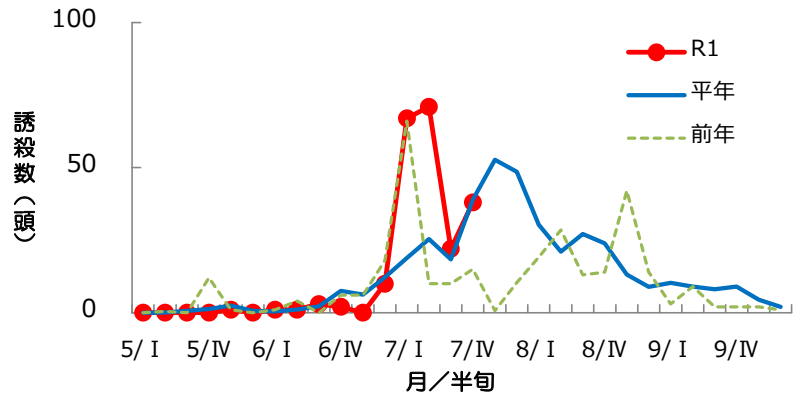


図4 予察灯によるチャバネアオカメムシ誘殺数の推移(高山市国府町)

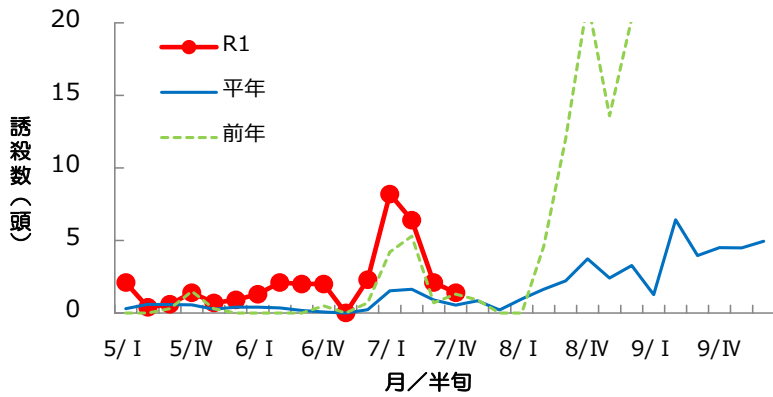


図5 フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺数の推移(高山市丹生川町)

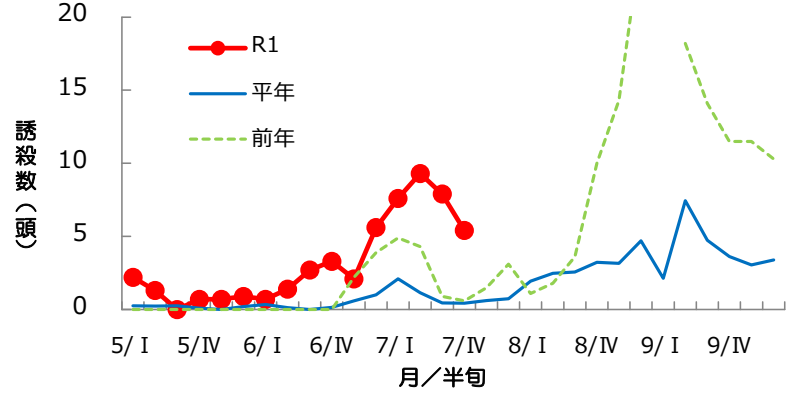


図6 フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺数の推移(下呂市御厩野)



図7 葉先枯れ部についた灰色かび病菌

表 水田畦畔における20回振すくい取り調査による斑点米カメムシ類の成虫数

調査地点	アカヒゲホソミドリカスミカメ		アカスジカスミカメ	
	本年	平年	本年	平年
高山市国府町	6.0	5.1	7.6	4.3
高山市丹生川町	1.7	0.2	0.3	0
高山市清見町	4.3	0.5	1.0	0.1
高山市荘川町	3.0	0.8	0	0.4
高山市久々野町	8.0	2.7	0	0.1
高山市上宝町	2.0	0.5	0	0.7
下呂市萩原町	3.0	1.8	0	0.1
下呂市金山町	1.3	0.1	0	0.2
飛騨市古川町1	3.3	0.5	0	0.1
飛騨市古川町2	12.0	0.8	1.7	0.2
飛騨市宮川町	3.0	1.8	0	0.7
飛騨市神岡町	2.3	0.7	8.6	0.3
平均	4.2	1.3	1.6	0.6

6~8月は「農薬危害防止期間」です。

農薬の適正な使用、保管管理に努め、農薬を散布する場合は、周辺に栽培されている作物のみでなく、住宅地等を含めて飛散がないよう、十分に配慮してください。

東海地方1か月予報(名古屋地方気象台 7月25日発表)

向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年並、日照時間は平年より多いと予想されます。平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

岐阜県病害虫防除所では、この他に病害虫の詳細な調査データをホームページにて公開しています。

[http:// www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/](http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/)

飛騨支所 〒506-8688 高山市上岡本町 7-468 TEL (0577)33-1111(内線 245) FAX (0577)34-2706